

第 6 回南多摩地域薬薬連携協議会議事録

(更新日 2003/03/17)

日時：平成 15 年 2 月 21 日 18:30-

場所：八王子薬剤センター駅前薬局 2 F セミナー室

出席者：病薬委員：明石貴雄、阿部宏子、阪本康典、前田良寛、村田和也、
吉尾隆

都薬委：戸塚淳逸、上村直樹、根岸務、堀博昭、茂木徹、山田哲道、
山田政人、下平秀夫、

連絡協議：小阪一郎、谷口廣光、等淳一郎、村田正弘

合計 18 名

欠席者：斎藤伸介

(敬称略五十音順)

報告事項

- ・新任 立川支部より上村直樹先生の新任の報告と挨拶。
- ・不備処方せんについて茂木徹先生より報告。
- ・山田哲道先生より日野支部だよりについて。
不備処方せんを 100 枚ほど収集したことについて報告。
- ・阪本康典委員より厚労省のヒアリハット事例資料配布。

グループミーティング後の各班代表報告

1. 適正な処方せんと正確な調剤

- ・メンバー 阪本康典、斎藤伸介(欠席)、茂木徹、山田哲道、吉尾隆
- ・発表(茂木) 開局側が中心となり不備処方せんを集める。病薬側でも不備処方せんを集めておく。解析方法は検討中である。

2. 患者情報の共有化「お薬手帳等の利用」

- ・メンバー 上村直樹、根岸務、堀博昭、前田良寛、山田政人、吉尾隆
- ・発表(堀) 現在のお薬手帳では do 処方でもベタベタ貼られているなど活用し難しいところがある。最終的には病院でも薬局でも記載でき、医師も利用できる独自の形式を立ち上げるべきではないか。

3. 研修・教育

メンバー 村田和也(リーダー)、阿部宏子、下平秀夫

・発表(村田) 病薬では、多摩地区として臨床薬学研究会を年5回八王子東急スクエアの都市センターで行っている。これ以外の研修会を増やし、病薬・都薬の共同開催としたい。この会の成果を発表することも重要である。プレアボイドなどの症例解析も行いたい。

オブザーバー

明石貴雄、小坂一郎、戸塚淳逸、等淳一郎、村田正弘

敬称略五十音順

- ・次回第7回南多摩地域薬薬連携協議会は平成15年4月18日(金)18:30-
- ・次回議事録担当は斎藤、次々回議事録担当は阿部とする。

記録者：下平